

たまちゃん通信

平成 29 年 3 月発行 85-1

発行：日本のお手玉の会本部 〒792-0013 愛媛県新居浜市泉池町 10 番 1 号
TEL：0897-32-0302 / FAX：0897-32-0311
e-mail:honbu@otedama.jp URL：http://www.otedama.jp

小学校の生活科で「むかしあそび」

和歌山のお手玉の会が児童と一緒に



和歌山のお手玉の会(森勝代会長)は、平成 29 年 1 月 26 日(木)、市内中野の市立貴志南小学校で行われた生活科の「むかしあそび」の授業に出かけ、「お手玉遊び」と「こま回し」を担当しました。(写真左：地方紙でも紹介されました)

参加した 1 年生の生徒 50 人に、まず両方の手に 1 個ずつお手玉を持ってもらい、上に投げ上げ、受け止めることから始めました。次に、両手 2 個ゆりを練習しました。みんな数分でマスターすることができました。

そのあと、うちわとお手玉を使ったバドミントンや、お手玉での的あてなどの遊びを紹介し、たいへん盛り上がりました。

「お手玉の 2 個ゆりは、投げ上げるときの手のポーズがむずかしかつたけど、うまくできるようになってうれしい」と、感想を話していました。

「こま回し」では、コマにひもをかけることを練習したあと、ひもを引っ張ってコマを回すことに挑戦しました。始めは戸惑っていましたが、無事に回すことができると、次は、手のひらの上で回すことにチャレンジしました。

また、コマを回すと中から小さなコマが出てきたり、逆立ちをしたり、お天気を占うこまもなどを体験し、珍しいコマに目を見張りながら楽しんでいました。男の子は、「コマを上手に回せるようになって、うれしかった」と笑顔で感想を話していました

県立図書館でも「お手玉教室」を開く

和歌山のお手玉の会では、1 月 7 日(土)に、和歌山県立図書館に出かけ、恒例になっている「お手玉遊び教室」を行いました。

お手玉教室では、はじめて「おさら」(寄せ玉)を紹介しましたが、小学生 4 人が挑戦し、記念すべき一日になりました。

この図書館の「お手玉教室」は、「たまちゃん通信」NO. 83-2 で紹介されている、小学 2 年生で 2 段を取得している小澤迪(いたる)さんを輩出した教室です。子どもたちのお父さん、お母さんも参加してくださって、両手 2 個ゆり、片手 2 個ゆりに取り組んでくださいました。(写真右)



最後に、みんなで声を合わせて、日本のお手玉の会の宮中雲子会長(詩人)が詠まれた「お手玉」に夢を託した詩『いってきますとただいまを』を読みました。